

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2017, 2, 9 NO. 198

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170

区議会控室 3312-2111(内)2319



杉並区議会第一回定例会(2月13日~3月16日) 自治体の責務果たし、くらし守る区政へ

国の悪政追随許さず 「区民が主人公」の区政を

2月13日から杉並区議会第一回定例会が始まります。

今定例会では、田中区長の予算編成方針が示され、各会派の代表質問が行われます。また、定例会後半は、来年度予算を審議する予算特別委員会が開かれます。

日本共産党杉並区議団は、山田耕平幹事長が代表質問に立ち(14日午前)区長の姿勢を質します。安倍政権のもと、社会保障改悪が進められ、地方自治体への締め付けも厳しさを増しています。自治体には、悪政と対決する姿勢が求められますが、田中区長は国に追従し、社会保障改悪を推進しています。また、区民の声を無視した区立施設削減・統廃合の強行や、極端な緊縮財政のもと、当事者を無視した区立施設の民営化も進めています。

日本共産党区議団代表質問骨子

1. 安倍政権の暴走政治に対する区長の認識
一憲法改定、戦争法、共謀罪、社会保障
2. 保育緊急事態宣言に基づく取り組みについて
3. 杉並区の諸施策について
一介護、生活保護、障がい者、業者支援、防災、外環道計画
4. 区立施設再編整備計画の問題点について
5. 高円寺中小中一貫校問題について
6. 区長の区政運営について

す。こうした田中区政の強権政治に対し、区内各地域で区民が声をあげています。

日本共産党区議団は、区民のくらしの実態や声を届け、「区民が主人公の区政」への転換と、杉並区が福祉向上に全力を尽くすよう求め、奮闘します。

一般質問に立ちます 傍聴にお越しく下さい



昨年の第1回定例会
代表質問

今定例会で、私は「子どもの貧困対策」「国民健康保険について」一般質問を行います。

6人に1人の子どもが貧困状態にあるといわれるなか、待ったなしの支援が求められています。また、高い国民健康保険料を払いたくても払えない滞納世帯が増加し、保険証の取り上げなどが問題になっています。杉並区が、いのちとくらしを守る自治体の責務を果たすよう求めます。

質問日時は15日(水)午後2時半頃です。(前の質問者の質問時間により、多少の変更があります)

認可保育所入園申請

今年4月も深刻な現状

認可保育所等の利用申込調整結果 (一次) (人)

	2017年4月	2016年4月
申込者数	4 2 4 9	3 8 0 1
申込取下げ数	6 7	1 2
内定者数	2 6 0 2	1 7 5 1
未内定者数	1 5 8 0	2 0 3 8

認可保育所未内定が1580名・・・

今年4月入所の認可保育所等の利用調整（一次）結果が明らかとなりました。申込者数は前年比484名増加し4249名で、内定者は前年比851名増加の2602名で、1580名が入園できない結果となりました。年々、保育需要は増加し続けており、依然として保育待機児童問題は深刻です。

昨年、待機児童解消緊急対策が示され、子どもたちの利用頻度の高い公園が、住民合意もなく保育所に転用される等、整備用地確保をめくり、重大な問題となりました。この緊急対策は2度目（1度目は2013年）であり、短期間に緊急対策を連発せざるを得なかったことは失政にほかなりません。

一方、杉並区は極めて豊かな財政力を持ち、現在460億円を超える貯めこみ基金が存在します。その基金等を用地確保のために活用せず、区政運営の失策の穴埋めに住民サービス同士が天秤にかけられる手法は許されません。

緊急事態だからこそ、基金を活用し、保育所用地確保に着手すべきです。

都有地活用が加速 共産党都議団の論戦が実る

東京都では「待機児童解消に向けた緊急対策」（平成28年9月発表）に基づき、都有地を活用した保育所等の整備を推進するため、「都有地活用推進本部」を設置し、全庁横断的な取り組みが実施されています。この間、都からは、各局が所管する都有地について、保育所等として活用可能性のある土地の情報提供が行われていきます。

日本共産党都議団は、再三にわたり、都有地活用の推進と、各自治体への情報提供を進めるよう求め続けてきましたが、小池都知事のもと、都議団の論戦が実り始めています。

都議団と連携し、認可保育所整備促進に向けて力を尽くします。

区市町村への都有地の情報提供（杉並区抜粋）

所在地	面積	所管局	備考
荻窪5丁目	263㎡	教育庁	新規
下高井戸3丁目	419㎡	水道局	新規
下高井戸3丁目	712㎡	水道局	新規
梅里2丁目	273㎡	水道局	新規
西荻北2丁目	476㎡	水道局	新規※

※西荻北2丁目用地は保育所整備を検討

都議選で必勝を！ 新春のつどい 開かれる



1月29日（日）荻窪地域区民センターで、72名が参加し、くすやま美紀区議地域の新春のつどいが行われました。

おさない史子衆議院8区予定候補、原田あきら都議予定候補、吉田信夫都議から、それぞれ決意が語られ、手作りのお料理をいただき、歌・合唱で楽しく交流。7月2日投票の都議選での必勝を誓いました。